



稲沢ロータリークラブ週報

承認日：昭和38年（1963年）12月6日 会長：小島洋一／副会長：眞下啓二
 例会日：毎週水曜日 12：30～13：30 幹事：高桑宏幸／編集：広報会報委員会
 例会場：尾張大國霊神社（国府宮） E-mail rcinazawa@gmail.com
 稲沢市国府宮一丁目1番1号 URL <http://www.inazawa-rc.org/>
 事務所：〒492-8213 稲沢市高御堂1-2-1（林商事ビル1階）
 電話：0587-24-0740 FAX：0587-89-0265 事務局携帯電話 090-4853-5262



2018-19 R I 会長
ハリ・ラシ 氏



インスピレーションになる

稲沢 RC2018-19 年度会長方針
「ともに前へ」
ローラーを考え、楽しく実践しよう

本日の例会プログラム 第2671回例会 10月27日（土）
 例会場：ラ・バルカ 秋の家族会「WFFとイタリア料理を楽しむ」

第2670回例会報告 10月24日(水)晴れ No.16

☆点 鐘 ☆	稲沢 RC 会長 小島洋一
☆司 会 ☆	会場委員長 山本敏裕
☆唱 和 ☆	それこそロータリー
☆ビジター ☆	
☆会長挨拶 ☆	稲沢 RC 会長 小島洋一

本日のお客様です。稲沢市より商工観光課 課長の久留宮庸和様と同じく主査の大屋将様です。11月29日開催予定の愛知県観光交流サミットについてのPRにこられておりますので後ほどお願いいたします。それと今月は米山月間ということで卓話のスピーカーとして

2760 地区米山記念奨学会委員会の山田直樹委員長にお越しをいただいております。どうぞよろしくお願いいたします。最近若い方も増えてきていますので、これを機に米山記念奨学会のことにも関心を向けていただき協力をしていただければと思います。

さて今週末はWFF（ワールドフード+ふれ愛フェスタ）が開催されます。我々もイベントとしてIFFを開催し応援させていただいた事業でもあります。27日（土）には会場の近くで秋の家族会も開催されますので多くの皆様の参加とご協力をお願いして会長挨拶とさせていただきます。

◇ ◇ ニコボックス報告 ◇

報告者：ニコボックス委員長 新井仁志

米山記念奨学委員長 山田直樹様 本日、卓話にお邪魔致しました。宜しく御願ひ致します。

小島・眞下・高桑・横井 卓話に地区米山記念奨学会委員会 山田直樹委員長をお迎えして

小島・眞下・横井・原 例会に稲沢市より久留宮商工観光課長、大屋主査をお迎えして

加藤(太) 今週末のワールドフードふれ愛フェスタと土曜日の秋の家族会よろしくお願ひ致します。

永井 11月29日、観光交流サミットのパネリストとしてパネリストをつとめます。宜しくお願ひします。

山名 富山県の退会で今年初めて入賞しました。（競技ダンス）

塚本 在籍表彰をいただいて
 山名・原・眞下・加藤(健)・三根・服部 例会欠席のお詫び

山田・林(茂一) 業務多忙 早退のお詫び

★出席報告★ 報告者：会員組織委員長 服部孝徳

会員総数	48名	前々回修正	10月10日
出席	27名	出席	27名
会員数	(内免除4名)	会員数	(内免除者5名)
欠席者数	21名	マークアップ数	11名
	(内免除者5名)		
出席率	62.79%	修正出席率	86.36%

☆例会臨時変更通知☆

クラブ名	月/日(曜日)時間	マークアップ会場
名古屋北	11/9(金)12:30	名古屋東急ホテル
尾西	11/12(月)12:30	尾西信用金庫
岩倉	11/13(火)12:30	岩倉市生涯学習センター
名古屋城北	11/13(火)12:30	名古屋東急REIホテル

今週のマークアップ 浅井耕治・成田幸太郎・山田典永・眞下啓二・加藤太平 (B.D) 池田邦雄 (名古屋大須)
 横井定 (尾西) 足立三千夫 (IAC) 山名敬一 (一宮北) 鶴飼正巳 (D2760) 鈴木杏奈 (一宮)

☆例会日程☆

10月31日(水)	11月7日(水)12:30	11月14日(水)12:30	11月21日(水)
例会日変更 (27日へ振替)	幸福例会 会員表彰 第5回理事会	クラブ・アッセンブリー 地区大会報告 (地区大会 11/10-11)	休会 (定款 8-1)

◇卓話：テーマ「米山奨学事業の現況について」◇

2760 地区米山記念奨学委員会委員長 山田直樹様

2760 地区米山記念奨学委員会の山田と申します。貴クラブに初めて卓話で訪問させていただきました。現在奨学生サーアブラハム君の世話クラブを引き受けてくださりまして誠にありがとうございます。ガーナ出身の奨学生は2760 地区では初めての採用ではないかと思えます。どうか双方にとりまして有意義な時間が持たれます事を心から願っております。

さて本日は米山奨学事業の現況についてお話したいと思えます。昨年度東京に本部のあるロータリー米山記念奨学会は財団法人設立 50 周年を迎え盛大に式典が行われました。新しい理事長に2760 地区のバスターガバナー斎藤直美さんが就任されました。我々にとって正しく新しい時代に突入した思いを強くしています。全国からの寄付金が平均 14 億円を維持しており公益財団法人としての運営が透明性をもって行われています。2760 地区はおかげさまで今期 49 名の奨学生採用の枠をいただきました。毎年全国で 1 位 2 位を争う多数の採用枠をいただいております。これも会員のみなさんの寄付の額面によっています。昨年度2760 地区では 6600 万円（普通寄付 2300 万円、特別寄付 4300 万円）の寄付をいただき全国で 4 番目でした。1 名あたりの平均寄付額は 13500 円（目標平均寄付額は 20000 円）で寄付率は 29.1% でした。もうすでにご承知かと思いますが寄付率が今後寄付額とともに採用数決定の大きな要素になってきますので、何とか今期この寄付率の大幅 UP を目指したいと思えます。この状況が続きますと今後採用数が減るかもしれません。

この奨学制度の特徴は

- (1) 最初から無返還型であること
 - (2) 経時的困窮を救う目的ではなくロータリーの精神を理解し共に活動し世界の平和を目指す目的であること
 - (3) 世話クラブ制度カウンセラー制度を敷いていること
- 以上 3 つを挙げることができます。

特に (3) による成果が最近如実に表れてきました。送り出してきた大学側も奨学生の成長を身近で感じることができるようで、この奨学制度の理解が急速に進み始めています。またお預かりいただく各クラブにおいても奨学生とのふれあいによって新たなクラブの充実感が発生したり、新しい事業の発掘にもつながる事例も増えてきました。稲沢 RC のみなさん、末永く米山奨学基金制度とお付き合いいただきますように宜しく願いして卓話を終わります。



◇第 10 回愛知県観光交流サミット in いなざわ PR◇

稲沢市商工観光課 久留宮課長と大屋主査が、観光交流サミットの PR にお越しくございました。

